

各プロジェクトにおける整備メニューの状況

アクセス環境充実プロジェクト

○交通結節点の再整備

- ・東武浅草駅駅舎の外壁面を誕生当時の姿が蘇るよう改修し、利便性・安全性の向上のため、待合室の新設や耐震補強工事を行っている。



※昭和初期



※改修イメージ図

○ユニバーサルデザインによるまちづくりの推進

- ・東京メトロ銀座線浅草駅・田原町駅へのエレベーター設置、東武浅草駅へのエレベーター及び多機能トイレの設置等のバリアフリー化を推進している。
- ・外国人にもわかりやすい案内誘導に資するため、4ヶ国語併記の観光案内板、英字案内板の整備を行った。



※東武浅草駅エレベーター



※東武浅草駅前ウェルカムボード
イメージ図

○「伝統のまち」と「新しいまち」の連携強化

- ・東京スカイツリー®の開業に併せて、浅草とスカイツリーを結ぶ新たな交通システム整備を検討した。シャトルバスの整備という検討結果を基に、バス事業者に参入を促した結果、東武バスセントラル（株）が区の調査結果に則った観光回遊バスの運行を開始した。



※観光回遊バス（東武バスセントラル）



※カワセミ号（東京水辺ライン）

○新たな舟運ルート整備

- ・新しく整備した防災船着場を利用し、隅田川から日本橋川へ入り日本橋と結ぶ新たな舟運が就航した。

○観光バス乗降・待機システムの構築

- ・観光バスの待機場所として浅草文化観光センター今戸駐車場の拡張、清川駐車場の整備を行った。
- ・各駐車場の満空状況が把握できるよう駐車場へ満空表示機の設置と、インターネットを通じた情報提供を開始した。
- ・乗降場所への観光バスの集中による、交通渋滞、環境悪化の解消及び歩行者の安全確保のため、新たに乗降場所を設置するとともに、さらに新たな乗降場所を検討している。

賑わい創出プロジェクト

○文化観光資源の育成・創出と情報発信力の強化

- ・観光情報発信力強化のために浅草文化観光センターの改築工事を行っている。
- ・墨田区等と連携協力しプロモーション活動やパンフレットの作成を行う等広域的な情報発信を行っている。
- ・区の文化振興を図ることを目的に、台東区芸術文化支援制度を創設し、区内で行なわれる芸術文化活動等の支援を行っている。
- ・東京藝術大学と台東区と墨田区の連携のもと、GTS（藝大・台東・墨田）観光アートプロジェクトとして観光の視点を採り入れた様々なプロジェクトを展開している。



※浅草文化観光センター
イメージ図



※GTS 観光アートプロジェクト
グリーンプラネット



※GTS 観光アートプロジェクト
スカイネスト イメージ図

○にぎわいを誘導する街並み整備の誘導・推進

- ・景観行政団体に移行し、これまでの景観まちづくりの取り組みをより円滑に進めていくため景観計画の策定を行なった。
- ・新たに4つの通りが景観協定を締結し、積極的に景観まちづくりを推進している。
- ・浅草六区地区では、土地の有効利用と建物用途の誘導により、浅草の魅力と賑わいに貢献する興行街の再生を目指した街並み誘導型地区計画の策定を行なった。

○街並み整備と連動した歩行者空間の整備

- ・馬道通りの電線類地中化や歩道拡幅を行なう等、地区間、街区間の連絡動線の整備を推進している。
- ・商店街が行う街並み整備の支援を行なった。



※浅草新仲見世商店街

※伝法院通り東商店会



※雷門東部商店会



※言問橋道路照明灯 イメージ図



※浅草通りシンボルロード整備

○浅草と上野を結ぶプロムナード整備

- ・浅草と上野を結ぶ象徴的なシンボルロードとして浅草通りを改修整備し、歩行空間の機能の充実、快適性の向上を図っている。
- ・上野・かっぱ橋道具街・浅草を結ぶかっぱ橋本通りで、商店街が行なう街並み整備を支援するとともに電線類地中化を進め、スカイツリーのビューポイントを活かした歩行者空間整備を行なっている。

○安心・安全のまちづくりの充実

- ・安心なまちづくりを目指し、商店街や町会等の防犯カメラの設置の支援を行い組織的な防犯活動を推進している。
- ・国際通り、浅草通りに自転車走行帯を整備し、安全な歩行者空間整備を推進している。

水辺活性化プロジェクト

○水辺の散策ルートづくり

- ・水辺に人々が集い、自然を体感できる歩行環境を整えるため、隅田川の吾妻橋から駒形橋間の親水テラスの整備を推進している。

○水上交通拠点の整備

- ・吾妻橋にある東京都観光汽船（株）の水上当り場の改築が行われ、バリアフリー化、快適な待合スペースの整備等により利便性が向上した。
- ・災害発生時の物資運搬等に資することに加え、平常時に水上バス等の乗降場所として利用するために、新たに防災船着場の整備を行なった。



※東京都観光汽船船着場



※防災船着場

○川並み景観づくりへの誘導

- ・景観計画の中で、隅田川と調和した景観づくり、隅田川に顔を向けた景観づくり等を目標とした隅田川景観基本軸を定め、水辺の開放感の確保や水辺空間と一体となったまち並みの創出を図っている。

○緑と水辺を活かす隅田公園づくり

- ・水辺と一体化した自然に憩う空間となるよう、水上バス乗り場の改築、親水テラスや防災船着場などの整備に併せ、賑わい・誘客に寄与する隅田公園づくりを行なっている。
- ・水辺の賑わい創出との相乗効果を高めるため、隅田公園を活用したイベントや四季折々の花を活かした活動等を積極的に展開している。



※隅田公園の整備イメージ図